

事業報告書

【令和6年度】

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

公益財団法人 前川報恩会

東京都江東区牡丹三丁目10番7号

目 次

<u>I. 法人の状況に関する重要な事項</u>	1
1. 法人の概要.....	1~2
2. 事業の概要.....	3
(1) 事業の実施状況.....	3~7
(2) 役員会等に関する事項.....	8
(3) 正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移.....	9
3. 法人の課題.....	9~10
4. 株式保有している場合の概要.....	10
5. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実.....	10
<u>II. 業務の適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要</u>	10
<u>III. 附属明細書</u>	10
(添付資料1) 令和6年度学術研究助成 助成先一覧表.....	11~12
(添付資料2) 令和6年度地域振興助成 助成先一覧表.....	12
(添付資料3) 令和6年度福祉助成 助成先一覧表.....	13~14

I. 法人の状況に関する重要な事項

1. 法人の概要

(1). 設立年月日

昭和 42 年 12 月 22 日（平成 28 年 4 月 1 日から公益財団法人）

(2). 定款に定める目的（定款第 3 条全文抜粋）

この法人は、学術の振興、科学技術の発展、地域の活性化、福祉の向上等に資する助成について、我が国独特の文化・伝統・風土を重んじつつ、時代の要請にも適った方法によりこれを行い、もって民族の永遠につながる発展を期し、より良い人類社会の実現に寄与することを目的とする。

(3). 定款に定める事業内容（定款第 4 条全文抜粋）

この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ・学術及び科学技術の振興を目的とする助成
- ・地域社会の健全な発展を目的とする助成
- ・障がい者の支援を目的とする助成
- ・その他本財団の目的を達成するために必要な事業

(4). 所管官庁に関する事項

内閣府 公益認定等委員会

(5). 会員の状況

該当なし

(6). 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：東京都江東区牡丹三丁目 10 番 7 号

上記以外の事務所・支部はなし

(7). 役員等に関する事項

令和 7 年 3 月 31 日現在

職名	常勤/ 非常勤	氏名	就任年月日	職業
理事長	非常勤	篠崎 聡	R6. 6. 25	株式会社前川総合研究所 代表取締役
理事	非常勤	古在 豊樹	R6. 6. 25	千葉大学 名誉教授
理事	非常勤	赤塚 光子	R6. 6. 25	元立教大学 教授
理事	非常勤	石井 徳章	R6. 6. 25	大阪電気通信大学 名誉教授
理事	常勤	法堂 正宏	R5. 6. 20	事務局長・専務理事
理事	非常勤	山内 豊	R5. 6. 20	公認会計士・税理士
監事	非常勤	山田 良子	R6. 6. 25	中小企業診断士・認定事業再生士
監事	非常勤	南久松 宏光	R5. 6. 20	公認会計士・税理士

職名	常勤/ 非常勤	氏名	就任年月日	職業
評議員	非常勤	鵜飼 信一	R3. 6. 22	早稲田大学名誉教授
評議員	非常勤	柱本 修	R5. 6. 20	一般社団法人全日本木材市場連盟 専務理事
評議員	非常勤	雨宮 宏司	R3. 11. 1	公益財団法人日本特産農産物協会 理事長

(8). 職員に関する事項

令和7年3月31日現在

職員数	前期末比増減	
男子	1名	+0名
女子	1名	+0名
合計または平均	2名	+0名

(9). 認可等に関する事項

連絡年月日	事項	履行状況
令和6年6月26日	事業報告書の提出	完了
令和6年8月5日	変更の届出	完了
令和7年3月17日	事業計画書等の提出	完了

2. 事業の概要

(1) 事業の実施状況

①学術及び科学技術の振興を目的とする助成（定款第4条第1項第1号）

令和6年度も、環境配慮型のエネルギー利用・開発又は食料生産・流通の改善に資する研究に対する助成を行った。

募集結果・採択状況の概略は下表の通りであり、詳細は添付資料1に記載する。

募集内容	予算	申請 件数	申請金額	採択 件数	採択金額
A-1. 農林水産物・食品の製造・加工・流通・保存・備蓄に関わる研究					
A-2. 再生可能資源及びエネルギーに関わる研究	¥22,000,000 ～ ¥24,000,000	28件	¥78,818,000	14件	¥26,988,000
A-3. 環境保全・地球温暖化防止・エネルギーの変換/貯蔵/輸送に関わる研究					

令和6年8月1日から9月30日にかけて当財団のホームページ上にて一般公募を行った結果、全体で28件の申請があり、令和6年11月17日の学術研究助成選考委員会においてこれらの申請を審査した結果、申請内容が甲乙つけがたい素晴らしい申請者が多く、予算を300万円強上方修正し、合計14名に対する¥26,988,000を採択候補とした。

令和6年度第3回理事会（令和6年12月16日）における理事会承認後、総計14名に対する¥26,988,000の助成を決定し、これを実行した。

また、令和4年度2年間助成2年目、令和5年度1年間助成として助成した10名¥23,500,000に関しての報告書の評価委員会を令和7年3月19日に開催した。選考委員の評価合計点及び取組内容の成果を考慮し、うち2名を、令和7年10月4日開催予定の「助成者代表成果発表会」に招聘する予定である。

招聘者は別紙「発表予定者一覧表」のとおりである。

②地域社会の健全な発展を目的とする助成（定款第4条第1項第2号）

令和6年度も、天然資源及び文化的資産を保全・活用し、地域の発展に寄与する事業に対して助成金の交付を行った。

募集結果・採択状況の概略は次表の通りであり、詳細は添付資料2に記載する。

区分	募集内容	予算	申請 件数	申請金額	採択 件数	採択金額
①	地域における資源、伝統、文化等の保全、継承、活用を基本とした地域の活動	¥4,000,000	14件	¥12,385,120	6件	¥4,625,120
②	地域に根ざした食やエネルギーに関わる活動					

令和6年7月1日から8月31日にかけて当財団のホームページ上にて一般公募を行った結果、全体で14件の申請があり、令和6年10月17日の地域振興助成選考委員会においてこれらの申請を審査した結果、申請内容が甲乙つけがたい素晴らしい申請団体が多く、予算を60万円強上方修正し、合計6団体に対する¥4,625,120を採択候補とした。

令和6年度第3回理事会（令和6年12月16日）において、総計6団体に対する¥4,625,120の助成を決定し、これを実行した。

また、令和5年度に助成した4団体¥3,495,707に関する報告書の評価委員会を、令和7年2月25日開催した。選考委員の評価合計点及び取組内容の成果を考慮し、うち1団体を、令和7年10月4日開催予定の「助成者代表成果発表会」に招聘する予定である。

招聘団体は別紙「発表予定者一覧表」のとおりである。

加えて、令和5年度助成団体「一般社団法人四日市大学エネルギー環境教育研究会」においては、購入物品が当初予定より安価にて購入できたため未使用金が発生、助成金¥850,457のうち、¥42,117を返金したいとの申し出があった。

返金の申し出のあった¥42,117は令和7年3月18日に返金されたため、この返金額（¥42,117）は、令和6年度の雑収益にて計上している。

③ 障がい者の支援を目的とする助成（定款第4条第1項第3号）

令和6年度も、社会福祉の向上を目的として、障がい者を援護する団体の取り組みに対して援助を行った。募集結果・採択状況の概略は下表の通りであり、詳細は添付資料3に記載する。

募集内容	予算	申請 件数	申請金額	採択 件数	採択金額
1. 障がい者の生活支援 や就労支援の環境改善 に資する物品	¥11,000,000	30件	¥20,751,030	17件	¥10,376,730
2. 障がい者の福祉向上 に資する取り組み					

令和6年7月1日から8月31日にかけて当財団のホームページ上にて一般公募を行った結果、30件の申請があり、令和6年10月31日の福祉助成選考委員会においてこれらの申請を審査した結果、合計17団体に対する¥10,376,730を採択候補とした。

令和6年度第3回理事会（令和6年12月16日）において、総計17団体に対する¥10,376,730の助成を決定し、これを実行した。

また、令和5年度に助成した22団体¥10,615,675に関しての報告書の評価委員会を、令和7年3月6日に開催した。選考委員の評価合計点及び取組内容の成果を考慮し、うち3団体を令和7年10月4日開催予定の「助成者代表成果発表会」に招聘する予定である。招聘団体は別紙「発表予定者一覧表」のとおりである。

加えて、令和5年度助成団体「特定非営利活動法人北本福祉の会かがやきの郷」においては、該当商品が手配出来なかったため未使用金が発生、助成金¥280,000のうち、¥165,513を返金したいとの申し出があった。

返金の申し出のあった¥165,513は令和7年2月28日に返金されたため、この返金額（¥165,513）は、令和6年度の雑収益にて計上している。

同様に、令和5年度助成団体「一般社団法人 Agricola」においては、実行計画不備のため未使用金が発生、助成金¥654,896のうち、¥200,000を返金したいとの申し出があった。

返金の申し出のあった¥200,000は令和7年2月28日に返金されたため、この返金額（¥200,000）は、令和6年度の雑収益にて計上している。

④ 助成者代表成果発表会

令和6年10月5日（土）、13時～16時10分に、(株)前川製作所本社ビル内8F共創ホールにて、助成者代表成果発表会を開催した。

⑤ 「令和6年度助成者代表成果発表会、発表者・団体一覧表」

- ・学術研究助成（令和3年度、2年間助成2年目助成者）
- ・地域振興助成、福祉助成（令和4年度助成団体）

助成事業	氏名・団体名	発表内容
学術研究助成	静岡大学 特任助教 鈴木利幸氏	駿河湾サクラエビの人工飼育技術の開発にむけた、卵および幼生の生育環境の調査
	秋田県立大学 助教 竹内仁哉氏	住宅用GSHPの水平採熱方式における地中断熱がエネルギー消費効率に与える影響評価
地域振興助成	宮城県仙台第三高等学校	他地域とのICT合同授業を通じた歴史文化と地域文化の再発見
福祉助成	社会福祉法人ふれ愛名古屋	ポジショニングクッション、キャロット座位保持装置
	社会福祉法人生活クラブ	据置型天井走行リフトかるがるV
	社会福祉法人めだかすとりいむ	リバーシート（パン、デニッシュ折り込み機）

⑥ 「令和7年度助成者代表成果発表会、発表予定者・団体一覧表」

- ・学術研究助成（令和4年度、2年間助成2年目助成者、令和5年度1年間助成者）
- ・地域振興助成、福祉助成（令和5年度助成団体）

助成事業	氏名・団体名	発表内容
学術研究助成	東京科学大学 助教 市川健太氏	非線形な静電容量変化を利用した生体エネルギーハーベスタの開発
	千葉大学 助教 ルナ氏	人口光型植物工場において機能性植物の花芽分化を促進する肥培管理法と光環境制御法の確立
地域振興助成	特定非営利活動法人小河内0プロジェクト	後世へつたえよう！ 安佐町の伝承話
福祉助成	特定非営利活動法人インクルーシヴ・ジャパン	動画編集作業導入のためのパソコン・周辺機器5セット
	社会福祉法人はらからの家福祉会	電動アシスト自転車 2台

⑦ 令和6年能登半島地震寄附金報告

令和6年10月25日に、「令和6年能登半島地震に関わる復旧・復興事業のための寄附金」、
¥5,000,000を石川県に寄附した。
石川県より、下記の通り感謝状を受領している。

〈感謝状〉



感謝状

公益財団法人前川報恩会様

貴団体は石川県に対し多額の
寄附をされ令和六年能登半島
地震における本県の復旧・復興に
寄与されました。よってここに
深く感謝の意を表します。

令和六年十一月十一日

石川県知事 馳

浩



生再第二号

(2) 役員会等に関する事項

①理事会

令和6年度第1回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和6年6月10日	1. 令和5年度事業報告に関する件 2. 令和5年度決算報告に関する件 3. 理事・監事の改選に関する件 4. 選考委員任命に関する件 5. 令和6年度第1回評議員会開催に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

令和6年度第2回理事会

決議があったとみなされた日	議 事 事 項	会議の結果
令和6年6月26日	1. 理事長選任の件	理事全員の同意及び監事の異議無し

令和6年度第3回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和6年12月16日	1. 令和6年度学術研究助成に関する件 2. 令和6年度地域振興助成に関する件 3. 令和6年度福祉助成に関する件 4. 資産運用に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

令和6年度第4回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和7年3月10日	1. 令和7年度資産運用方針に関する件 2. 令和7年度収支予算に関する件 3. 令和7年度事業計画に関する件 4. 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

②評議員会

令和6年度第1回評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和6年6月25日	1. 令和5年度決算報告承認に関する件 2. 理事・監事の重任に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認

(3). 正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

事業年度	R3年3月期	R4年3月期	R5年3月期	R6年3月期	R7年3月期
期首正味財産残高	3,806,094,808	3,851,663,448	3,875,959,907	3,897,771,144	4,004,927,195
当期経常収益合計	56,083,729	57,496,837	60,233,849	66,630,528	74,582,960
当期経常費用合計	54,623,931	58,444,654	61,197,037	65,837,484	74,434,492
評価損益等計	44,108,842	25,244,276	22,774,425	106,363,007	▲36,577,472
当期経常増減額	45,568,640	24,296,459	21,811,237	107,156,051	▲36,429,004
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
期末正味財産残高	3,851,663,448	3,875,959,907	3,897,771,144	4,004,927,195	3,968,498,191
資産合計	3,852,274,290	3,876,646,444	3,898,521,217	4,005,708,493	3,968,867,534
負債合計	610,842	686,537	750,073	781,298	369,343
正味財産	3,851,663,448	3,875,959,907	3,897,771,144	4,004,927,195	3,968,498,191

3. 法人の課題

(1) 当財団の助成事業について

設立趣意の理念を忘れずに、各助成事業（学術研究・地域振興・福祉）に於いて、今社会が求めていること、困っていることをリサーチし、小規模財団としての役割を明確にし、公益の増進に一助となるべく、助成活動を積極的に行って行く。

また、3助成事業全体を通じて、どのようにして社会に貢献するのか、という財団としての目的を明確にする必要があると感じている。

今後この点に関して、財団内での議論を活発化し改善に向けて邁進していく所存である。

（令和7年度助成事業の概要）

※学術研究助成事業では、「環境・エネルギー・食料」に関する研究に於いて、大学法人・高等専門学校に所属する研究者で、科研費が獲得出来ていない若手研究者に光を当て研究助成して行く。

応募期間は例年通り、8月1日より9月末日の2ヶ月間として、応募件数の増加を見込み取組んで行く。

※地域振興助成事業では、地域での「SDGs（持続可能な開発目標）」の取り組みをテーマとして、地域に住む人びとが活動の中心になって地域に根ざした活動になっているか、継続性が期待出来るかに焦点を当て助成して行く。

コロナ禍以来応募件数が減少している中、全国の県庁等に応募パンフレットを送付し、例年通り7月1日より8月末日の2ヶ月間として、応募件数の増加を目指し取組んでいく。

※福祉助成事業では、長年応募件数が多い中、地域共生社会の実現に向かった取り組みを柱に、物品購入助成と両立で、利用者主体の支援が原点であることを忘れずに、社会福祉の向上に寄与出来るよう助成して行く。

また、福祉助成応募案内に於いてスローガンを明確にし、本年は昨年同様に「誰ひとり取り残さない福祉」並びに「福祉文化を育成する」を記載した上で募集していく。

また、助成後の効果を明確にしてもらうため、取組み・物品購入において、報告書に具体的な助成効果の記入を必須とし、その上でその効果を助成先と共に当財団のホームページに掲示して、広く広報活動する。応募期間は例年通り7月1日から8月末日の2ヶ月間として応募件数の増加を見込み取組んで行く。

※助成事業全体を通して、助成決定者・団体に対しては研究未遂行並びに物品未購入（福祉分野）等の問題が無いよう、半年に一度実施状況の確認を行う事とする。

(2) 当財団の財政面について

当財団は、財団運営の財源において、相当部分を特定資産運用益（日本国債・先進国国債等）で賄っているため、社会経済情勢を反映した国債市場や外国為替市場の変動の結果、債券価格や為替レートの変動リスクにさらされている。

対策として、前期・後期の資産運用委員会等で十分議論し、資産運用規程に基づき安定した財源確保を図り、助成事業のさらなる活動を行う。

4. 株式保有している場合の概要

令和7年3月末における当財団の株式保有状況は次のとおりである。

①企業名	株式会社前川
②事務所の所在地	東京都江東区牡丹三丁目14番15号
③資本金等	170,100,000円
④事業内容	不動産賃貸業
⑤役員の数 代表者の氏名	6名（監査役を含む） 代表取締役 前川 真
⑥従業員の数	25名（非常勤勤務者・臨時雇用者を含まない）
⑦当財団の保有する株式の数 発行済株式総数に占める割合	1,459,200株 42.7%
⑧保有する理由	寄付による取得分につき、配当収入を運営資金の原資とすることを目的とし、継続して保有している。
⑨株式の入手日	昭和43年12月16日分離 昭和43年寄付による取得 1,272,000株 平成19年1月1日合併 平成19年(株)高原社との合併により交付 187,200株
⑩当財団との関係	人事——特になし 資金——特になし 取引——特になし

5. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

II. 業務の適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年6月2日法律第48号）第90条第4項第5号並びに同施行規則（平成19年4月20日法務省令第28号）第14条第1項第1号から第8号までに基づき、平成26年度第5回理事会（平成27年3月16日開催）において、内部統制システムの整備に関する基本規程を策定した。

III. 附属明細書

○事業報告の内容を補足する重要な事項

該当なし

(添付資料 1) 令和 6 年度学術研究助成 助成者一覧表

No.	所属	氏名	役職	年齢	研究課題	評価点	採択額
A1-24004	北海道大学	島崎智久	助教	31 歳	窒素栄養依存的な植物二次代謝生成制御の生理学的機能の解明	14	¥1,500,000 (申請額¥2,300,000→ 減額¥800,000)
A1-24001	東海大学	米田一成	教授	44 歳	食虫植物キチナーゼ：強力なキチン分解メカニズムの解明と酵素農薬への応用	12	¥1,580,000 (申請額¥1,880,000→ 減額¥300,000)
A1-24008	東京海洋大学	レドマーク アンソニー	助教	36 歳	大西洋サーモン流通の GHG 排出低減のための高品質凍結保存の研究	12	¥2,000,000 (申請額¥3,000,000→ 減額¥1,000,000)
A1-24009	東京海洋大学	小林征洋	助教	45 歳	魚類パルプアルブミンの通電加熱による低アレルギー化	11	¥1,400,000 (申請額¥1,650,000→ 減額¥250,000)
A1-24002	東北大学	平賀佑也	助教	38 歳	超臨界 CO2 を用いた生豆深部カフェインの効率的な除去手法の確立	10	¥1,990,000 (申請額¥2,990,000→ 減額¥1,000,000)
A-1 採択件数 5 件							助成額 ¥8,470,000
A2-24003	立教大学	藤原宏平	准教授	44 歳	エネルギーハーベスティング素子応用を志向した金属系フレキシブル熱電変換材料の開発	13	¥2,200,000 (申請額¥3,000,000→ 減額¥800,000)
A2-24009	東北大学	横山幸司	助教	33 歳	スズ系ペロブスカイトへのリチウムイオンドーピングとその機構解明への挑戦	12	¥2,190,000 (申請額¥2,890,000→ 減額¥700,000)
A2-24004	京都大学	キムヒョン ド	助教	40 歳	フレキシブル有機デバイスに向けた導電性ポリマーの電荷輸送	11	¥2,000,000 (申請額¥3,000,000→ 減額¥1,000,000)
A2-24006	広島大学	今任景一	准教授	37 歳	接着剤の光液化による自在な解体と資源循環	11	¥2,200,000 (申請額¥3,000,000→ 減額¥800,000)
A2-24008	大阪公立大学	森田能次	講師	35 歳	二酸化炭素光還元を指向した人工金属酵素の創製	11	¥2,500,000 (申請額¥3,000,000→ 減額¥500,000)
A-2 採択者数 5 件							助成額 ¥11,090,000

No.	所属	氏名	役職	年齢	研究課題	評価点	採択額
A3-24006	大阪公立大学	松井康哲	准教授	39歳	二酸化炭素光還元を指向した人工金属酵素の創製	13	¥1,600,000 (申請額¥2,000,000→ 減額¥400,000)
A3-24002	京都大学	向吉恵	助教	35歳	白金族元素代替を目指した多元素金属硫化物ナノ粒子による水素発生反応触媒の開発	12	¥2,250,000 (申請額¥2,650,000→ 減額¥400,000)
A3-24009	電気通信大学	村松大陸	准教授	37歳	空間電磁界からの電力再生技術の開発と完全バッテリーレス環境センシングの実現	11	¥2,078,000 (申請額¥2,958,000→ 減額¥880,000)
A3-24001	東京科学大学	鎌野哲	助教	41歳	有機二次電池の創出を指向した長寿命有機ラジカルの開発	8	¥1,500,000 (申請額¥2,850,000→ 減額¥1,350,000)
A-3 採択者数 4 件							助成額 ¥7,428,000
合計採択者数 14 件 (予算 : ¥22,000,000~¥24,000,000)							総合計助成額 ¥26,988,000

(添付資料 2) 令和 6 年度地域振興助成 助成団体一覧表

申請 No.	法人名	所在地	取組内容	評価点	採択額
B24008	認定 NPO 法人 Colorbath (カラーバス)	山口県周南市	山口市徳地地域から世界に発信する、オンライン交流を通じた伝統文化継承プロジェクト	14	¥974,000
B24005	特定非営利活動法人どんぐりの会	三重県津市	稲作・製茶・自然体験を通して消費生活と自然環境を考える次世代の活動	12	¥800,000
B24010	一般社団法人愛・南魚沼みらい塾	新潟県南魚沼市	YouKey College (ユーキーカレッジ)	12	¥1,000,000
B24014	NPO 法人利賀飛翔の会	富山県南砺市	「食べられる里山構想 in TOGA」	12	¥851,120
B24002	一般社団法人こどもみらい研究所	宮城県石巻市	みらいに残す、ふるさとの食卓 大人から子どもたちへ伝えておきたい味と思い出	11	¥500,000 (申請額¥1,000,000 減額¥500,000)
B24007	一般社団法人 KOBE FARMERS MARKET (コウベファーマーズマーケット)	兵庫県神戸市	日常生活に取り入れやすい、農と消費をつなぐ「オーガニック」の普及促進	11	¥500,000 (申請額¥1,000,000 減額¥500,000)
合計 6 件 (予算 : ¥4,000,000)					合計助成額 ¥4,625,120

(添付資料3) 令和6年度福祉助成 助成団体一覧表

申請 No.	法人名	所在地	申請物品・取組内容	評価点	採択額
C24009	社会福祉法人みのり	兵庫県 赤穂市	電動リフトテーブル	14	¥180,000
C24029	特定非営利活動法人 AYA	東京都 中央区	コントローラー、PC など	14	¥594,760
C24010	特定非営利活動法人あ じさい園	福岡県 古賀市	エアコン 2 台と付帯工 事及びノートパソコン 1 台と付属品	13	¥550,000
C24024	社会福祉法人フラット	千葉県 白井市	ホットショーケース	13	¥182,050
C24026	認定特定非営利活動法 人あいアイ	埼玉県 川越市	川越みんなぬり絵展の開 催	13	¥450,000
C24011	特定非営利活動法人両 全トウネサーレ	東京都 中野区	利用者用ベッド、寝具	12	¥863,280
C24015	特定非営利活動法人城 陽市の精神保健福祉を すすめる会野の花	京都府 城陽市	①ハンドプレス機と打ち コマ13種セット ②手 動アイロンプレス機 シ ンプルプレス ③キャノ ンインクジェットプリン ターTR703a	12	¥78,320
C24003	特定非営利活動法人か たくり	兵庫県 丹波市	リソグラフMH935	11	¥1,000,000
C24008	一般社団法人かもみへ る	宮城県 気仙沼市	自動水栓、給湯器	11	¥1,000,000
C24014	認定特定非営利活動法 人ポパイ	愛知県 名古屋市	低床モーターヘッド、防 水マットレス、差し込み 式サイドレール	11	¥506,000
C24020	特定非営利活動法人富 山ダルクリカバリーク ルーズ	富山県 富山市	エアコン	11	¥798,420

申請 No.	法人名	所在地	申請物品・取組内容	評価点	採択額
C24021	特定非営利活動法人自立支援ネット我孫子	千葉県 我孫子市	マイクロウェーブ解凍器、冷蔵庫、真空包装機	11	¥760,000
C24022	特定非営利活動法人いきもの語り	愛知県 みよし市	空気清浄機空気清浄機 Airdog	11	¥820,000
C24025	特定非営利活動法人くるくるネット	北海道 室蘭市	デジタルスキル向上プログラム：障がい者のためのパソコン講座拡充	11	¥878,400
C24028	特定非営利活動法人地域で共に生きるナノ	埼玉県 三郷市	地域に埋もれている高次脳機能障害児者を浮かび上がらせ障害福祉サービスに繋げていくための啓発プロジェクト	10	¥752,500
C24006	一般社団法人多機能型事業所ジョブ.プレイス	山口県山陽 小野田市	乗用草刈り機モア HRS815 共立	9	¥500,000 (申請額¥1,000,000 より¥500,000減額)
C24018	社会福祉法人エクスクラメーション・スタイル・キョウト	京都府 八幡市	日本電産シンポ株式会社 陶芸窯	9	¥463,000 (申請額¥663,000 より¥200,000減額)
合計 17 件 (予算：¥11,000,000)					合計助成額 ¥10,376,730